

第2回 小樽商科大学 役員会 議事要旨

日 時：平成17年6月20日（月）14：00から

場 所：学長室

出席者：秋山学長，山本理事（総務担当副学長），和田理事（教育担当副学長），佐々木理事（財務担当）

欠席者：なし

陪席者：結城学長選考会議議長

議事に先立ち、学長から、学長選考会議における検討状況を説明するため、結城学長選考会議議長に陪席いただいている旨発言があった。次いで、前回（5月30日）開催の役員会の議事要旨の確認が行われた。

引き続き、結城学長選考会議議長から、資料に基づき学長選考会議の中間報告があった。なお、本学教職員に対し6月22日に学長選考会議における説明会を開催する報告があった。

議題1 平成16事業年度に係る事業報告書及び決算報告書（案）について（資料1）

学長から、国立大学法人法により、毎事業年度、財務諸表を作成し、財務諸表を提出するときは、当該事業年度の事業報告書及び決算報告書を添え、並びに監事及び会計監査人の意見を付し、当該事業年度の終了後三月以内に提出することとなっており、文部科学大臣に6月末日までに提出しなければならない。事務局から説明の後、審議願いたい旨発言があった。

次いで事務局から、配付資料1-1から1-4に基づき説明の後、学長から、平成16事業年度に係る事業報告書及び決算報告書について提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2 平成18年度概算要求について（資料2）

学長から、平成18年度概算要求については、学内照会を行い、配付資料2-1のとおり各学科等から要求があり、配付資料2-2のとおり要求事項の絞り込みを行った。要求事項の概要は、事務局から説明の後、要求順位については学長が後日付すこととなった。

次いで事務局から、配付資料2-1、2-2に基づき説明の後、学長から、平成18年度概算要求について提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項1 北海道中小企業家同友会の加入について（資料なし）

学長から、法人化に伴い、より積極的に地域との連携が重要となっていることから、本年4月に、小樽・札幌商工会議所に引き続き、北海道中小企業家同友会に加入し、今後は、同友会のネットワーク機能等を活用して、共同研究・受託研究等の産学連携、インターンシップ事業及び就職事業の連携、本学主催セミナー等の案内、その他新規事業の展開を進めていく旨報告があった。

引き続き学長から、中小企業家同友会について以下のとおり説明があった。

北海道中小企業家同友会

- ① 会員資格 一般会員
- ② 会費等 入会金 20,000 円、会費 年額 48,000 円
- ③ 大学法人等加入状況

北海道職業開発能力大学校，札幌学院大学，札幌国際大学，北海道文教大学，
酪農学園大学

報告事項 2

学長から、教育研究評議会第 4 回（6 月 8 日開催）の審議・報告事項のうちから、「北に一星あり」第 10 集を発行することとなり、出来上がり次第配付する予定である旨報告があった。

次いで、学長から、次回の役員会については、開催する場合に改めて連絡する旨発言があった。